

2021年2月21日(日)

13:30開演(13:00開場)

15:00終演予定

米原公民館大ホール

(〒521-0016 米原市下多良三丁目3番地)

JR米原駅西口徒歩7分

【第一部】

鍛冶屋太閤踊の演奏

企画の紹介

演奏「とんてんかんてん

【第二部】 どんどこどん」

スペシャルゲスト

「瑞宝太鼓」の演奏

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、内容の変更、中止の場合がございますので、あらかじめご了承ください。

か
じ
や
たいこう
おどり
鍛冶屋太閤踊

とんてんかんてん
×
どんどこどん
和太鼓



入場無料

定員240名(要予約)

主催:社会福祉法人グロー(GLOW)

協力:米原市立米原公民館

和太鼓と鍛冶屋太閤踊とのコラボレーション 「とんてんかんでんどんどこどん」

2020年10月、県内の障害のある人々と長浜市鍛冶屋町の太閤踊保存会のメンバー有志が集まり、和太鼓プレーヤーである青沼保人氏の指導の下、コラボレーションが始まった。2019年に約20年ぶりに復活した鍛冶屋太閤踊と和太鼓の共演により、心揺さぶる演奏が生まれる。

鍛冶屋太閤踊とは？

平安時代以降、鍛冶職が盛んであった鍛冶屋(現長浜市鍛冶屋町)で豊臣秀吉は大量の槍を作らせたが、これが賤ヶ岳の戦いでの勝利に寄与したということで、鍛冶屋は賦役免除などにより秀吉に厚遇された。太閤踊はこうした秀吉の恩賞への喜びを表していると考えられる。過疎化、少子・高齢化等の影響もあり1999年を最後に太閤踊の上演・奉納は途絶えていたが、2019年10月に約20年ぶりに復活、地元氏神社に奉納された。



青沼保人(和太鼓プレーヤー)

1960年 東京都新島村(伊豆諸島・新島)出身。新島に古くから伝わる獅子木遣りの師匠でもある父の影響を受け、学生の頃から様々な日本文化、伝統に興味を持つ。新島の村役場職員として働きながら、新島のアマチュア和太鼓チームに創設時から参加。その後1992年プロの和太鼓奏者としてデビュー。現在、祝祭太鼓團「あっぱれ」のメンバーとしても活躍中。アマチュアチームの指導、育成にも力を注いでいる。



スペシャルゲスト「瑞宝太鼓」

長崎県雲仙市を拠点とする、知的障害者によるプロの和太鼓集団。2001年の結成以来、「希望し、努力し、感謝して生きる」をテーマに、国内外で活躍している。全国の少年院・刑務所での演奏や学校公演など社会貢献活動も行っている。今回は同団体から3名の精鋭がスペシャルゲストとして出演する。



本イベントにおける新型コロナウイルス対応について参加される方には、以下の対応をお願いします。

1. 体調不良(発熱・咳・咽頭痛・味覚障害などの症状)の方はご来場をご遠慮いただきます。
2. マスク着用、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をお願いします。
3. 大きな声での会話、声援はご遠慮いただきます。

主催者として、以下の新型コロナウイルス対策を徹底します。
・客席数を減らし、間隔を十分に確保します。
・スタッフは毎日、検温・体調確認を行い健康管理に努めます。
・スタッフはマスク着用の上で案内いたします。また、こまめな手洗いを行います。

※その他の対策については「糸賀一雄記念賞音楽祭と障害のある人の表現活動発信ウェブサイト」(stage.art-brut.jp)に掲載します。

観覧には事前申し込みが必要です。

申込
用紙

観覧ご希望の方は必要事項をご記入の上、お申し込みフォーム、電話、FAX、メール、または郵送でお申し込みください。(メールの場合は件名を「とんてんかんでんどんどこどん 申込み」としてください。)

Tel/0748-46-8100 Fax/0748-46-8228 E-mail/kikaku@glow.or.jp

氏名	住所
電話番号	メールアドレス

同行者氏名

お問い合わせ／送付先

社会福祉法人グロー(GLOW)法人本部企画事業部(担当:樽見・山口)
〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦4837番地2
電話/0748-46-8100 FAX/0748-46-8228 E-mail/kikaku@glow.or.jp

お申し込みフォーム▶

